

防災情報を素早くキャッチ！ 列車の安全運行に貢献します。サーバーレスだからシンプルにシステムを構築できます。

システム概要

- 鉄道沿線に設置する風速計、雨量計、レール温度計、地震計の測定データを中央(指令等)でトータル的に監視・表示するシステムです。
- 必要に応じて計測値に応じたアラーム警告を出す事が可能です。
- 中央の1箇所のみで監視を行う小規模の線区を対象としたシステムです。
- 警報を無線発報装置等と連動させ、危険回避に役立てる事が可能です。

データ管理の機能も充実！

- [警報履歴] 警報の発生都度、PCのハードディスク内に蓄積。後で日時と場所を指定し、絞り込み検索して表示。
- [グラフ表示] 蓄積している各種計測値をトレンドグラフ化し表示。(風速監視、雨量監視、レール温度監視)
- [印刷][バックアップ] 警報履歴とグラフ表示を即座にプリンタ印刷可能。ハードディスク内の蓄積データはUSBメモリなど外部メディアへ簡単にバックアップすることができ、そのデータを後で読み込んで画面に再表示可能。

監視機能

風速

- 風速の現在値(瞬間値)と移動平均値をリアルタイム表示。
- 観測場所毎に、風速情報と閾値の組合せにより「警戒」「徐行」「停止」「最徐行」の警報を表示。

レール温度

- レール温度の現在値をリアルタイム表示。
- 観測場所毎に、レール温度情報と閾値の組合せにより温度警報を表示。

雨量

- 雨量(時雨量、連続雨量、累積雨量、積算雨量)の現在値をリアルタイム表示。
- 観測場所毎に、雨量情報と閾値の組合せで「警戒」「徐行」「停止」「最徐行」の警報を表示。

地震

- 地震情報(最大加速度、震度階、計測震度)の現在値[最大値を定時間保持]を表示。
- 観測場所毎に、地震警報(警報段階)と閾値の組合せにより警報を表示。

①監視表示装置(PC)表示例

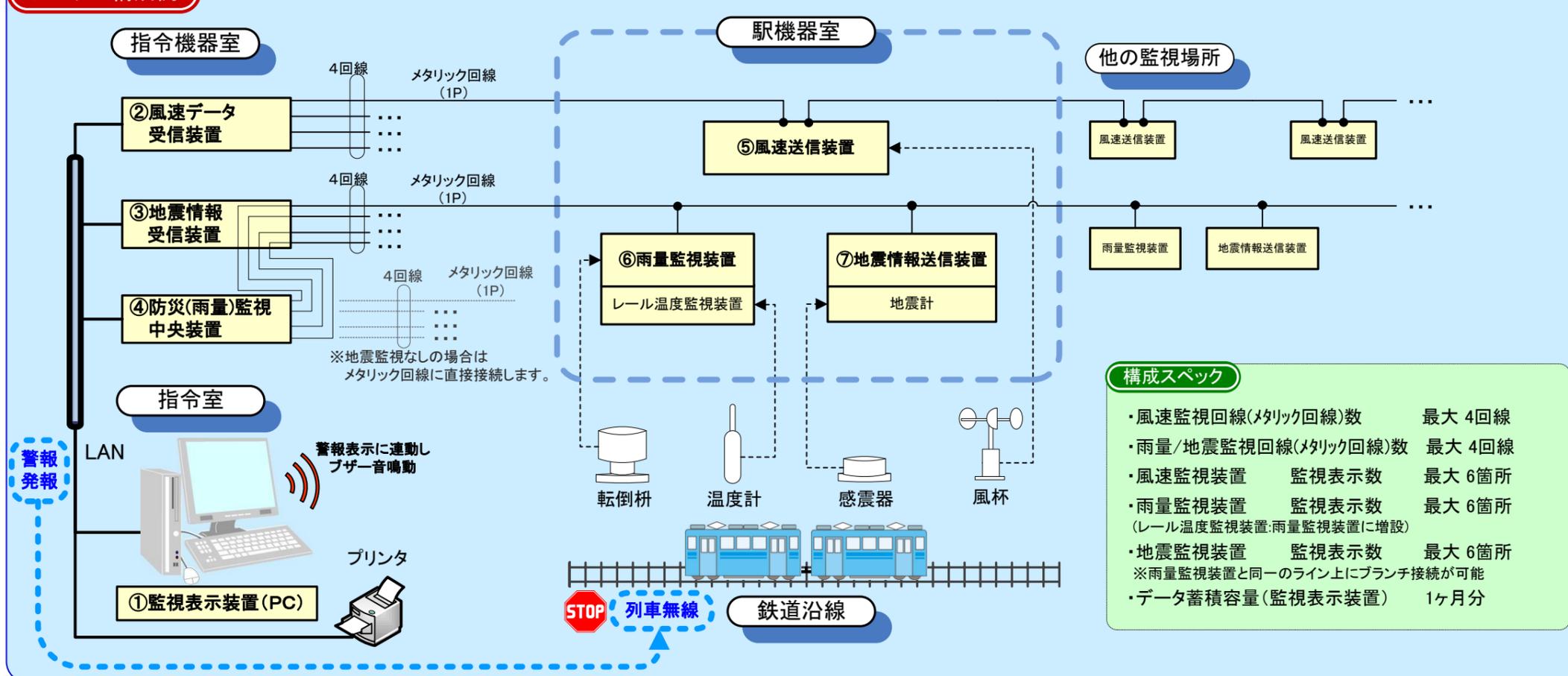
【現在値表示・一覧画面】



【風速・グラフ表示画面】



システム構成例



⑤風速送信装置



⑥雨量監視装置



⑦地震情報送信装置

